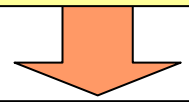


海洋環境の変化が生態系に及ぼす影響評価・予測プロジェクト(仮)

国としての研究開発の重要性・緊急性

- 我が国は国土の12倍、且つ世界第6位の広さの排他的経済水域を持ち、生物資源が豊富。
- 気候変動による我が国周辺水域の高温化が顕在化するとともに、海洋酸性化、海洋汚染などの進行が懸念。
- 海洋生態系の劣化は目に触れることが少なく認識されにくいいため、有効な海洋生態系保全・利用の妨げに。



戦略重点科学技術

「多種多様な生物からなる生態系を正確にとらえその保全・再生を実現する科学技術」

地球温暖化や海洋酸性化等の海洋環境の変化が生態系に及ぼす影響の評価が課題

気候変動予測研究

21世紀気候変動予測革新プログラム
(文部科学省)

水温上昇、海洋酸性化、
栄養塩減少、海流速度上昇、...

海洋観測研究データ

水温、塩分、栄養塩、pH、海流、
クロロフィルなど
(国、都道府県、独立行政法人、大学等)

海洋環境総合研究

テーマ例

- ①動植物プランクトンの生理・動態情報基盤の整備
水温上昇、海洋酸性化、海洋汚染などの海洋環境の変化がプランクトンへ与える影響について、生理的な特性、個体数の増減などの情報基盤を整備
- ②海洋物理化学環境の変化が生態系へもたらす影響の評価
現在の状況を再現できる海洋環境シミュレーションモデルを構築し影響を評価
- ③生態系変化予測シミュレーション
今起きつつある海洋環境の変化によって、数年先の生物資源がどうなるかを予測

政策応用との連携

- ✓水産業への影響評価
- ✓珊瑚礁への影響評価
- ✓富栄養化の影響評価

海洋生態系の保全
や持続可能な水産業
のための施策に展開